



新型コロナウイルス感染肺炎 2022 年 12 月 28 日 24 時

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2022-12-29

来源：卫生应急办公室

宮本注：12 月 28 日、

- ① 中国衛健委宣伝司ではなく、中国 CDC（中国疾病予防控制中心）のサイトでの発表第 5 弹です。
- ② 香港は、増加傾向を示していたが、昨日も 2,359 例と大幅増、死者は 59 例も増に。
 患者推移：3 月 206192 例、4 月 44357 例、5 月 1728 例、6 月 5667 例、7 月 17832 例、8 月 29892 例、9 月 28866 例。
 死者数推移：3 月 7081 例、4 月 1483 例、5 月 70 例、6 月 23 例、7 月 102 例、8 月 187 例、9 月 471 例。
- ③ 台湾は 28,158 例増（本土症例 27,942 例+輸入症例 226 例-削除 10 例、死者 25 例も増）と減少継続中。
 患者推移：3 月 2905、4 月 92489、5 月 1917100、6 月 1734300 例、7 月 820902、8 月 719844 例、9 月 1153371 例。
 死者数推移：3 月 0 例、4 月 12 例、5 月 1390 例、6 月 4396 例、7 月 2276 例、8 月 987 例、9 月 1139 例。
- ④ マカオは昨日 86 人も増（昨日も 2 術ながら 31 日連続で報告あり）。昨日の死者は 2 人に。
 患者推移：3 月 1 例、4 月 0 例、5 月 1 例、6 月 181 例、7 月 527 例、8 月 2 例、9 月 0 例。
 死者推移：3 月 0 例、4 月 0 例、5 月 0 例、6 月 0 例、7 月 6 例、8 月 0 例、9 月 0 例。

2022 年 12 月 28 日 0 時～24 時までに、31 省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵团が、新たに確診患者 5,102 例うち海外からの輸入患者は 22 例（四川 6 例、黒竜江 4 例、上海 4 例、広東 4 例、内蒙古 3 例、遼寧 1 例）；= 国内 5,080 例（広東 2,239 例、北京 996 例、福建 348 例、重慶 315 例、湖南 213 例、湖北 198 例、山西 112 例、天津 97 例、江西 88 例、四川 88 例、雲南 87 例、上海 78 例、河南 34 例、内蒙古 31 例、黒竜江 25 例、浙江 21 例、広西 21 例、安徽 18 例、寧夏 15 例、河北 14 例、陝西 13 例、青海 8 例、新疆 5 例、山東 4 例、兵团 4 例、貴州 3 例、遼寧 2 例、海南 2 例、甘肅 1 例）；死亡者 1 例（本土症例：安徽 1 例）；疑似症例 40 例（輸入 2 例@上海；本土 38 例：北京 35 例、湖南 3 例）が増えたと発表【北京 996・河北 14】。（赤文字表記の数値は前日比増、緑は前日と同数、青色は減少を示していますがこれを見るだけでも増加している地区が多いのが分かります）

当日新たに増えた治癒退院患者は 1,920 例、うち海外からの輸入症例は 32 例、国内 1,888 例（広東 779 例、北京 203 例、雲南 165 例、浙江 146 例、天津 124 例、河南 108 例、福建 90 例、四川 49 例、湖南 48 例、江西 40 例、重慶 27 例、遼寧 21 例、山東 19 例、湖北 15 例、黒竜江 14 例、陝西 14 例、河北 6 例、青海 6 例、内蒙古 4 例、寧夏 3 例、江蘇 2 例、広西 2 例、山西 1 例、上海 1 例、新疆 1 例）、重症症例の増減は +351 例（増加）。

国家衛健委が 31 省（区、市）及び新疆生産建設兵团から受領した COVID-19 に関する情報：

新增患者数： 5,102 例； 海外からの輸入 22 例（四川 6 例、黒竜江 4 例、上海 4 例、広東 4 例、内蒙古 3 例、遼寧 1 例）、
 国内 5,080 例（広東 2,239 例、北京 996 例、福建 348 例、重慶 315 例、湖南 213 例、湖北 198 例、山西 112 例、天津 97 例、江西 88 例、四川 88 例、雲南 87 例、上海 78 例、河南 34 例、内蒙古 31 例、黒竜江 25 例、浙江 21 例、広西 21 例、安徽 18 例、寧夏 15 例、河北 14 例、陝西 13 例、青海 8 例、新疆 5 例、山東 4 例、兵团 4 例、貴州 3 例、遼寧 2 例、海南 2 例、甘肅 1 例）；

新增死亡例： 1 例（本土症例：安徽 1 例）；
 新增疑似症例： 40 例（輸入 2 例@上海；本土 38 例：北京 35 例、湖南 3 例）；
 新增治癒退院者： 1,920 例； うち海外からの輸入 32 例、
 国内 1,888 例（広東 779 例、北京 203 例、雲南 165 例、浙江 146 例、天津 124 例、河南 108 例、福建 90 例、四川 49 例、湖

南 48 例、江西 40 例、重慶 27 例、遼寧 21 例、山東 19 例、湖北 15 例、黒竜江 14 例、陝西 14 例、河北 6 例、青海 6 例、内蒙古 4 例、寧夏 3 例、江蘇 2 例、広西 2 例、山西 1 例、上海 1 例、新疆 1 例) ;

新增重症者数の変化 : +351 例 (増加)。

輸入症例 :

現有輸入確診患者数は 435 例、うち重症者数は 0 例、現有疑似症例数 2 例となっている。累計では、確診患者数は 29,153 例、治癒退院者数 28,718 例、死者数 0 例となっている。

<<輸入症例に関してのまとめ>>

新增輸入確診患者 : 22 例 (四川 6 例、黒竜江 4 例、上海 4 例、広東 4 例、内蒙古 3 例、遼寧 1 例) ;
現有輸入確診患者 : 435 例 ;
うち、重症例 : 0 例 ;
新增輸入疑似症例 : 2 例 @上海 ;
現有輸入疑似症例 : 2 例 ;
累計輸入確診患者 : 29,153 例 ;
累計輸入治癒退院者 : 28,718 例 ;
累計輸入死者数 : 0 例 ;

2022 年 12 月 28 日 24 時時点での、31 の省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵团は、現有確診患者 55,001 例 (うち重症者 1,611 例)、累計治癒退院者 357,097 例、累計死亡 5,246 例、累計確診患者数 417,615 例、現有疑似症例 51 例を報告。

(31 省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵团が報告した累計)

現有確診患者数計 : 55,001 例
(宮本注 :これまで『確診症例者数 - 死者総数 - 治癒退院総数』で算出して問題なしでしたが、ここにきて大量の誤差が出てきます。本来 55,273 になるべきですがなぜか → 272 人分もの差異が発生。この状態は 12 月 14 日から突然続いているのはなぜ?) ;
うち、重症例 : 1,611 例 ;
累計治癒退院者 : 357,097 例 ;
累計死亡者 : 5,246 例 ;
累計確診患者 : 417,615 例 ;
現有疑似症例 : 51 例 ;

香港・マカオ・台湾における流行情況

地区的累計確診患者数は 9,274,764 例 (香港 2,359 例、マカオ 86 例、台湾で 28,158 例増 = 30,603 例の増加) : 台湾では、この日 本土症例 27,942 例 + 輸入症例 226 例 - 削除『10 例』で計 28,158 例増に) : 香港特別行政区で 506,348 例 (治癒退院 110,571 例、死亡 11,621 例)、マカオ特別行政区 2,144 例 (治癒退院 1,883 例、死亡 32 例)、台湾地区 8,766,272 例 (治癒退院 13,742 例、死亡 15,145 例) となった。

確診患者総数 : 9,274,764 例 (香港 2,359 例、マカオ 86 例、台湾で 28,158 例増 = 30,603 例の増加) :
香港 506,348 例 (治癒退院 110,571 例、死亡 11,621 例 : 1 日で患者が 2,359 例増、死者は 59 例増)、
マカオ 2,144 例 (治癒退院 1,883 例、死亡 32 例 : 1 日で患者 86 例増、死者は 2 例増)
台湾 8,766,272 例 (治癒退院 13,742 例、死亡 15,145 例 : 1 日で患者が 28,158 例増、死者は 25 例増)。

- * 2022 年 12 月に入り、各地で市民によるゼロコロナ政策への批判や共産党・習近平批判が相次ぎ、12 月 8 日以後、PCR 検査は自分で行ない、陽性であつたら自宅隔離をせよということになり、各地に設置されていた検査書も廃止になった。これによって、症状がひどくならない限り病院に行くこともなくなり、確診症例数が減少すると同時に、無症状感染者の把握が困難になり、『無症状感染者の発表を 12 月 14 日以後は行わない』こととされた。
- * 2022 年 10 月 22 日、党大会で習近平独裁体制が可決されてからは、広東省や北京市などで患者 (確診症例と無症状感染者の合計) が爆発的に増加。各地では習近平の『ゼロコロナ政策』による強制封鎖策などに対する不平や不満、更に習近平や共産党に対する反発によるデモや抗議集会が頻発。12 月に入ると流石にこのまま放置はできないということで、ゼロコロナ対策の失敗は認めない中でも各地で規制・縮め付けが緩和され始めた。

- * 2022年8月からは、海南省、チベット、新疆、黒竜江、貴州、寧夏などでも大量に患者・感染者が見つかる状況に。
- * 2022年2月以後は広西百石市、内蒙ゴフホト市で、3月以後は山東・吉林・上海にも拡大、大規模発生。4月からは安徽、甘肅、廣西等で発生。
- * 2022年1月5日になると今度は河南省許昌市で50例と爆発、固始県でも1人が発生。翌6日には西安市で63例と再爆発、河南省では許昌市、鄭州市で各26例となり、天津でも40人前後の患者が出だした。都市封鎖をしてもコロナを追い出せない状況が続く。頼る国産ワクチンにオミクロンへの効果がないとなれば、北京五輪ごり押しには封鎖しか手段が残っていない形になってしまった?
- * 2022年1月1日になると、西安市は122人に減少。2日はさらに減って90人となるも、3日は95人に増える。が、4日はわずか35例に激減したのちに5日になって63例と倍増。なぜ??
- * 12月に入って陝西省西安市で大流行。連日150人超の患者が発生。
- * 11月に入って内蒙ゴ自治区特にフルンボイル市、浙江省紹興市で患者が大量に発生。
- * 10月に入って遼寧省大連市で数日間で200人の患者が発生。
- * 9月21日に黒竜江省ハルビン市で患者2例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
- * 9月10日に福建省莆田市で患者1例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発症者が、見つかり、市外(廈門や泉州市など)。
- * 8月25日の発表(24日分)により、台湾での本土症例がゼロに、その後8月27日、9月4日、9月11日、9月18日とゼロの日が出てるもまだ完全制御に至らず(9月19日時点)。
- * 2021年7月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも8月26日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際8月22日には、本土症例がゼロに(翌日以後また散発的に発生)。更に28日にもゼロとなりました。
- * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウイルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6月7日8日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6月8日時点で欠番とされた数が65名と爆増。
- * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が1)輸入症例、2)駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、3)治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってからの隔離期間中の検査で陰性、4)隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何?
- * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかっており、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力
- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に!香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウイルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか?
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に!これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出了』ことになります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人が多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは?という見方をする人すら出てきました。
- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開(来源を衛生応急弁公室として)していたのに当の弁公室は13時(JST)を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくたのか?」と思っていましたが、24日にはまた再開されたようです。。。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。
即、累計治癒退院者46,335例(一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ)、累計死者数を3,869人(レビューにより1,290人増加)としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせた

- という湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数—累計治癒退院者数—累計死亡者数=現有確診患者数で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
 - * 02月6日時点では、ハルビン市(黒竜江省)、温州市(浙江省)、内江市(四川省)、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
 - * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
 - * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
 - * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなつたようですね。

https://www.chinacdc.cn/jkzt/crb/zl/szkb_11803/jszl_11809/202212/t20221229_263131.html

Epidemic situation of COVID-19 (by 24:00 of Dec. 28, 2022)

China CDC www.chinacdc.cn 2022-12-29 Source: China CDC

At 00:00 - 24:00 on Dec. 28, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There were 5,102 newly diagnosed case: of which 22 cases were imported from abroad (6 in Sichuan, 4 in Heilongjiang, 4 in Shanghai, 4 in Guangdong, 3 in Inner Mongolia, 1 in Liaoning; 5,080 in mainland China (2,239 in Guangdong, 996 in Beijing, 348 in Fujian, 315 in Chongqing, 213 in Hunan, 198 in Hubei, 112 in Shanxi, 97 in Tianjin, 88 in Jiangxi, 88 in Sichuan, 87 in Yunnan, 78 in Shanghai, 34 in Henan, 31 in Inner Mongolia, 25 in Heilongjiang, 21 in Zhejiang, 21 in Guangxi, 18 in Anhui, 15 in Ningxia, 14 in Hebei, 13 in Shaanxi, 8 in Qinghai, 5 in Xinjiang, 4 in Shandong, 4 in Corps, 3 in Guizhou, 2 in Liaoning, 2 in Hainan, 1 in Gansu:

One (1) newly added death in mainland (1 local case in Anhui);

40 newly added suspected cases; 2 Imported cases (Shanghai); 38 Local cases: (35 in Beijing and 3 in Hunan).

On the same day,

1,920 cases were newly cured and discharged including 32 imported cases, and

1,888 cases in mainland (779 in Guangdong, 203 in Beijing, 165 in Yunnan, 146 in Zhejiang, 124 in Tianjin, 108 in Henan, 90 in Fujian, 49 in Sichuan, 48 in Hunan, 40 in Jiangxi, 27 in Chongqing, 21 in Liaoning, 19 in Shandong, 15 in Hubei, 14 in Heilongjiang, 14 in Shaanxi, 6 in Hebei, 6 in Qinghai, 4 in Inner Mongolia, 3 in Ningxia, 2 in Jiangsu, 2 in Guangxi, 1 in Shanxi, 1 in Shanghai, 1 in Xinjiang),

351 increases in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 435 diagnosed cases (including 0 severe case) currently, and there are currently 2 suspected cases. There are 29,153 cumulative diagnosed cases, 28,718 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on December 28 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

55,001 diagnosed cases (of which 1,611 are severe) as of today, currently, cumulative total of 357,097 cases were discharged from the hospital.

Cumulative total of 5,246 deaths,

cumulative total of 417,615 diagnosed cases were reported,

51 current suspected cases.

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 9,274,764 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

506,348 cases in Hong Kong Special Administrative Region (110,571 cured and discharged, 11,621 died cases),
2,144 cases in Macao Special Administrative Region (1,883 cured and discharged, 32 death cases), and

8,766,272 cases in Taiwan (13,742 cured and discharged cases, 15,145 had died).

:::::::::::::::::: 以下は中国語原文 ::::::::::::::::::::

截至 12 月 28 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

中国疾病预防控制中心

www.chinacdc.cn 2022-12-29

来源：中国疾病预防控制中心

12月28日0—24时，31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例5102例。其中境外输入病例22例（四川6例，黑龙江4例，上海4例，广东4例，内蒙古3例，辽宁1例）；本土病例5080例（广东2239例，北京996例，福建348例，重庆315例，湖南213例，湖北198例，山西112例，天津97例，江西88例，四川88例，云南87例，上海78例，河南34例，内蒙古31例，黑龙江25例，浙江21例，广西21例，安徽18例，宁夏15例，河北14例，陕西13例，青海8例，新疆5例，山东4例，兵团4例，贵州3例，辽宁2例，海南2例，甘肃1例）。新增死亡病例1例，为本土病例，在安徽；新增疑似病例40例，其中境外输入病例2例（均在上海），本土病例38例（北京35例，湖南3例）。

当日新增治愈出院病例1920例，其中境外输入病例32例，本土病例1888例（广东779例，北京203例，云南165例，浙江146例，天津124例，河南108例，福建90例，四川49例，湖南48例，江西40例，重庆27例，辽宁21例，山东19例，湖北15例，黑龙江14例，陕西14例，河北6例，青海6例，内蒙古4例，宁夏3例，江苏2例，广西2例，山西1例，上海1例，新疆1例），重症病例较前一日增加351例。

境外输入现有确诊病例435例（无重症病例），现有疑似病例2例。累计确诊病例29153例，累计治愈出院病例28718例，无死亡病例。

截至12月28日24时，据31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例55001例（其中重症病例1611例），累计治愈出院病例357097例，累计死亡病例5246例，累计报告确诊病例417615例，现有疑似病例51例。

累计收到港澳台地区通报确诊病例9274764例。其中，香港特别行政区506348例（出院110571例，死亡11621例），澳门特别行政区2144例（出院1883例，死亡32例），台湾地区8766272例（出院13742例，死亡15145例）。

20221229A 中国 COVID-19 2022 年 12 月 28 日 24 時(衛生應急辦公室)